

技能講習テキスト

両立支援のための
法令制度を活用した
情報提供実践トレーニング

通学（オンライン）

caricon.co

（株式会社リバース）

1、講習概要

(1)講習

キャリアコンサルタントは就労支援の専門家で、就労に関する種々の知識を理解し、助言する力も求められています。当講習では、法令制度や給付制度などを理解するだけでなく、それらの相談場面での活かし方を身に付け、具体的展開に結びつけることを目的としています。

(2)講習を通して習得する目標

- ① キャリアコンサルタントが知っておくべき、制度を理解する
- ② 事例相談を通して、関係構築～問題把握～各種制度の具体的展開への応用方法を体感する

(3)講座を通して習得する支援効果

- ① 相談過程における**関係構築・問題把握**の支援
- ② 相談過程における**情報提供**の支援
- ③ 相談過程における**方策の実行**の支援

2、法令制度の活用とは

(1) 法令と制度の活用に関して

法令制度を相談援助の中で活用し、具体的展開に活かすためには、法令と制度の違いや、制度活用の際に注意すべき点を踏まえる必要があります。

法令・・・成文化した国内法のこと、すなわち法律のこと。 例：雇用保険法
制度・・・法令に基づいて定められた仕組みのこと。 例：教育訓練給付金制度

(2) 具体的展開に置いて抑えるべき点

- ① 根拠となる法令/利用する制度の名前(専門実践教育訓練給付金)
- ② 制度の概要(専門的な資格や能力を取得し働きたい人の支援)
- ③ 支給要件 (3年以上の雇用保険加入し、特定の教育訓練を受ける者)
- ④ 申請期間 (事前にジョブカード作成して申請し、修了後1ヶ月以内)
- ⑤ 申請者・申請窓口 (受講者本人・ハローワーク)

< キャリアコンサルタントの領域について理解した上での適切な対応について >

相談者との関係構築・問題把握を十分に行ったうえで…

- 相談者が被保険者（保険制度が適用されるかどうか）かどうかを確認
- 制度を利用する時の申請書類を依頼する先について（会社に問い合わせる、提出物を郵送で受け取るなどの方法）
- 届け出先へいつまでに提出すべきか、提出機関について
- 受給中の対応について（引き続きの就職先相談など）
- 詳細については会社や社労士、専門機関や公的機関へのリファー
- 環境への働きかけ（企業向け、スムーズな制度利用への協力依頼・相談等）

3、最新の法令のご紹介

最新の法令(改正分含む)を確認の為にご案内します。

- ① 育児・介護休業法 令和3年改正
- ② 雇用保険法 令和2年
- ③ 女性活躍推進法 令和4年改正
- ④ 障害者雇用促進法 令和4年改正
- ⑤ 働き方改革関連法 平成30年
- ⑥ 職業安定法 令和4年改正

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000143017.html>

詳細は上記の厚生労働省のHPからも確認できます。

4、本日の講習内容

(1) 相談内容

本日取り扱う法令制度に関する悩みを持った相談者に対する支援を考えます。
ケースは全部で3例。それぞれの抱える問題は、特定の法令制度を活用し、適切に対応すれば相談者にとっての大きな利益に繋がります。
皆さんで考え、適切な情報提供と、方策の実行の支援を行っていきましょう。

(2) 本日、取り扱う制度

- ① 育児休業給付金(雇用保険)
- ② 介護休業給付金(雇用保険)
- ③ 傷病手当金・高額療養費(健康保険)

5-1、本日のワークの流れ①

通信①で学んだ、法令制度の内容についての理解を確認するためのワークです。

(1) 相談内容の紹介

まずは相談者が相談内容を持ってきます。関係構築や問題把握はしっかりとできた上で情報提供・提案を行う段階に入りました。

(2) グループ内で相談

どのような制度を活用して情報提供を行えば相談者の利益に繋がるか、相談者への提案内容をグループ内で相談します。

(3) 提案内容の確認

各チームの提案内容を発表、確認していきます。

(4) 相談ワンポイント

講師からワンポイントを紹介しますので、参考にして下さい。

5-2、本日のワークの流れ②

法令制度を活用した情報提供を意識した相談を体感するためのワークです。

(1) ロールプレイ

2～3人1組となり配布されている資料の相談内容に基づいて、ロールプレイを行います。時間は**15分間**です。

(2) ロールプレイの目標

15分の中で関係構築・問題把握・情報提供・具体的展開まで進めることを目標とします。
冒頭から情報提供を行わず、しっかり関係構築を意識し問題を受け止め、共有したうえで
情報提供する練習を行いましょう。

(3) フィードバック(FB)

ロールプレイ終了後には**5分間**のフィードバックを行います。簡単に感想を伝えて下さい。

(4) 役割交代

キャリアコンサルタント役と相談者役を交代しロールプレイ15分間とFB5分間行います。

6、ケース①相談者Aさんの相談

(1)相談内容

「私たち夫婦は、これまでもずっと子どもが欲しいと思っていました。
養子縁組を希望していたところ、縁があり、0歳の子どもと養子縁組が決定しました。
その子は本当に可愛いらしく、私も配偶者も、ぜひこの子を養子として育てたいと思っています。ただ、私たち夫婦は共働きです。育児のため仕事を休めるかもわからないし、保育園を探す時間や、子育ての時間を取れるかも分かりません。
仕事を辞めて当面育児に専念すること考えたのですが、今の仕事も好きですし、働かず収入がなくなってしまうのも困るので、できることなら続けたいと思っています。
どうしたらいいかわからないので、相談したいです。」

①法令制度名

②制度の概要

③支給要件

④申請期間

⑤申請窓口

7、ケース②相談者Bさんの相談

(1)相談内容

「私は80歳になる父と2人で暮らしています。その父が、1ヶ月ほど前外出先で転倒し、骨折をして入院しました。あと半月ほどで退院できる見込みですが、医師からは当面は通院が必要で、また、自宅でも常時介護が必要な状態だと言われています。

私は一人っ子で周囲に親戚など頼れる人もいないため、父の介護が必要となると、自分ですべて行わなければいけないのだと思います。

もうすでに有給休暇はほぼ使い切っていて、今後休みが必要となれば欠勤となってしまいます。とはいえ、父の介護をしないわけにもいかないのです、思い切っていったん退職して落ち着いてから再就職を考えた方がいいのでしょうか。でも、その間収入がなくなってしまうのも困るし、どうしたらいいのでしょうか。」

①法令制度名

②制度の概要

③支給要件

④申請期間

⑤申請窓口

8、ケース③相談者Cさんの相談

(1) 相談内容

「過労のせいで体調がすぐれず病院に行ったところ、検査の過程でガンも見つかりました。

がんに関しては幸い早期発見でした。医師からは、3カ月ぐらい入院治療すれば、がんも過労による体調不良も回復すると言われています。そのため、何とか治療に専念したいと思っています。ただ、3カ月も会社を休むとなると、有給休暇だけではとても足りません。

そもそも、そんなに長い間休むことができるのかわかりません。また、その間の生活費をどうすればいいかすごく気になりますが、そんなこと会社には聞きにくいと思います。

安心して治療に専念したいと思うのですが、どうしたらいいかわからず相談したいです。」

①法令制度名

②制度の概要

③支給要件

④申請期間

⑤申請窓口

9、振り返り

(1) 今回のグループを振り返り、気づきや学びを共有しましょう